

日本サインデザイン賞とは

日本サインデザイン賞は、公益社団法人日本サインデザイン協会が主催している、1966年から続く日本で唯一のサインデザインに関する顕彰です。57回目の開催となる今年は308点の応募作品から3度に亘る審査を経て、受賞作が選ばれます。大賞、金賞、銀賞、銅賞が入賞作品とされており、銅賞は30作品の優秀なサインに贈られます。

三井デザインテックの手掛けたサインデザインとしては、昨年の東京ドームサイン計画の入選に続き、今回 OMO 関西空港 by 星野リゾートのエアポートホテルサインデザイン計画が銅賞を受賞致しました。

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、主に住宅・オフィスをはじめとして、ホテル・医療・福祉・学校・賃貸マンションなど、あらゆる生活・事業に必要な施設のインフィル（内外装・設備・間取り）の創造を手がけ、お客様に「心地よい、満足できる空間」をご提供しています。2020年10月には、旧三井不動産リフォーム株式会社と統合し、新たに「三井のリフォーム」ブランドの住宅リフォーム、コンバージョンの領域も手掛けております。

そのほか、最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>